1月定例教育委員会 資料					
年月日	年月日 令和2年1月29日				
担当課	学校教育課				

説明·協議事項(5)**追加分**

令和2年度鳥取市一般会計当初予算について

(単位:千円)

事業名	前年度	当初予算	比較	左記の財源内訳				事業概要
	当初額	要求額		国・県	地方債	その他	一般財源	事未 恢 女
GIGAスクール構想事業費	0	7,131	7,131	0	0	0	l 7.1311	児童生徒1人1台端末の整備
								3,600台(5年リース)

説明·協議事項(6)**追加分**

令和元年度鳥取市一般会計補正予算(2月補正)について

(単位:千円)

事業名	補正前額	補正予算	補正後額	左記の財源内訳				事業概要
		要求額		国・県	地方債	その他	一般財源	- 学术 例女
GIGAスクール構想事業費	0	202,600	202,600	101,300	101,300	0	0	校内ネットワーク整備 124,800千円 電源キャビネット整備 77,800千円

令和元年度補正予算額(案) 2,318億円 公立:2,173億円、私立:119億円、国立:26億円

(文部科学省所管)

- Society 5.0時代を生きる子供たちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められる一方で、現 在の学校ICT環境の整備は遅れており、自治体間の格差も大きい。令和時代のスタンダードな学校像として、全国一律のICT環 境整備が急務。
 - このため、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、並行してクラウド活用推進、ICT機器 の整備調達体制の構築、利活用優良事例の普及、利活用のPDCAサイクル徹底等を進めることで、多様な子供たちを誰一人 取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる。

事業概要

- (1) 校内通信ネットワークの整備
- 希望する全ての小・中・特支・高等学校等における校内LANを整備加えて、小・中・特支等に電源キャビネットを整備
- (2) 児童生徒1人1台端末の整備
- 国公私立の小・中・特支等の児童生徒が使用する PC端末を整備

事業スキーム

- (1) 公立 補助対象:都道府県、政令市、その他市区町村
- 補助割合:1/2 ※市町村は都道府県を通じて国に申請
- 私立 補助対象:学校法人、補助割合:1/2
- **立** 補助対象:国立大学法人、(独)国立高等専門学校機構

補助割合:定額

- (2) 公立 交付先:民間団体(執行団体)
- 補助対象:都道府県、政令市、その他市区町村 補助割合:定額 (4.5万円) ※市町村は都道府県を通じて民間団体に申請、国は民間団体に補助金を交付
- 私立 補助対象:学校法人、補助割合:1/2 (上限4.5万円)
- 国立 補助対象:国立大学法人、補助割合:定額 (4.5万円)

措置要件

- ✓ 「1人1台環境」におけるICT活用計画、さらにその達成状況を踏まえた教員スキル向上などの フォローアップ計画
- ✓ 効果的・効率的整備のため、国が提示する標準仕様書に基づく、都道府県単位を基本とした広 域·大規模調達計画
- ✓ 高速大容量回線の接続が可能な環境にあることを前提とした校内LAN整備計画、あるいはラン ニングコストの確保を踏まえたLTE活用計画
 - ✓ 現行の「教育の I C T 化に向けた環境整備 5 か年計画(2018~2022年度)」に基づく、地 方財政措置を活用した「端末 3 クラスに 1 クラス分の配備」計画

